

# 5月 保健だより



春のさわやかな風が心地良く感じられる季節になりましたね。気候も良く、戸外での活動も活発になっていきます。

そして春から夏へだんだん気温が高くなると、虫たちも元気になり、蚊が多くなる時期になっていきます。肌のトラブルにもつながっていきます。

一番狙われやすいのは体温が高く、血のおいしい小さな子どもたち。

少しでも刺されないようにと園でも対策を心掛けています。

## ◇虫さされ予防方法として◇



刺された直後はすぐに洗い流す。

かいてしまうと傷から菌が入り悪化することやとびひになることがあります。かき続けることで治りも悪くなってしまいますので十分気をつけましょう。

## ◇園での蚊対策◇

- ・夕方(園児のいない保育室に)キンチョウ蚊がいなくなるスプレーを使用
- ・各保育室の窓に虫コナースを使用
- ・0, 1クラスにアースノーマットを使用
- ・おにぎり山、蚊のいそうな園外に出かける際にはアースサラテクトを使用
- ※ 蚊よけブレスレットはアクセサリ感覚の子が多く、遊んでしまったり、なくしてしまう子もいるので園にはつけて登園しないようお願いいたします。
- ・どうしても刺されやすく、対策をしたい方は服に貼るシールタイプのみOKとします。  
◎貼る場所→背中や目につかないところ(シールが気になりはがしてしまうため)
- ・蚊にさされてしまったら・・・
  - ベビームヒを使用
- ※ ムヒパッチは汗や水などではがれやすいため、園では使用しません。
- ※ サラテクトやベビームヒをお子さんに使用するのを控えたい方は担任までお知らせください。